

令和 7 年度 修繕仕様書

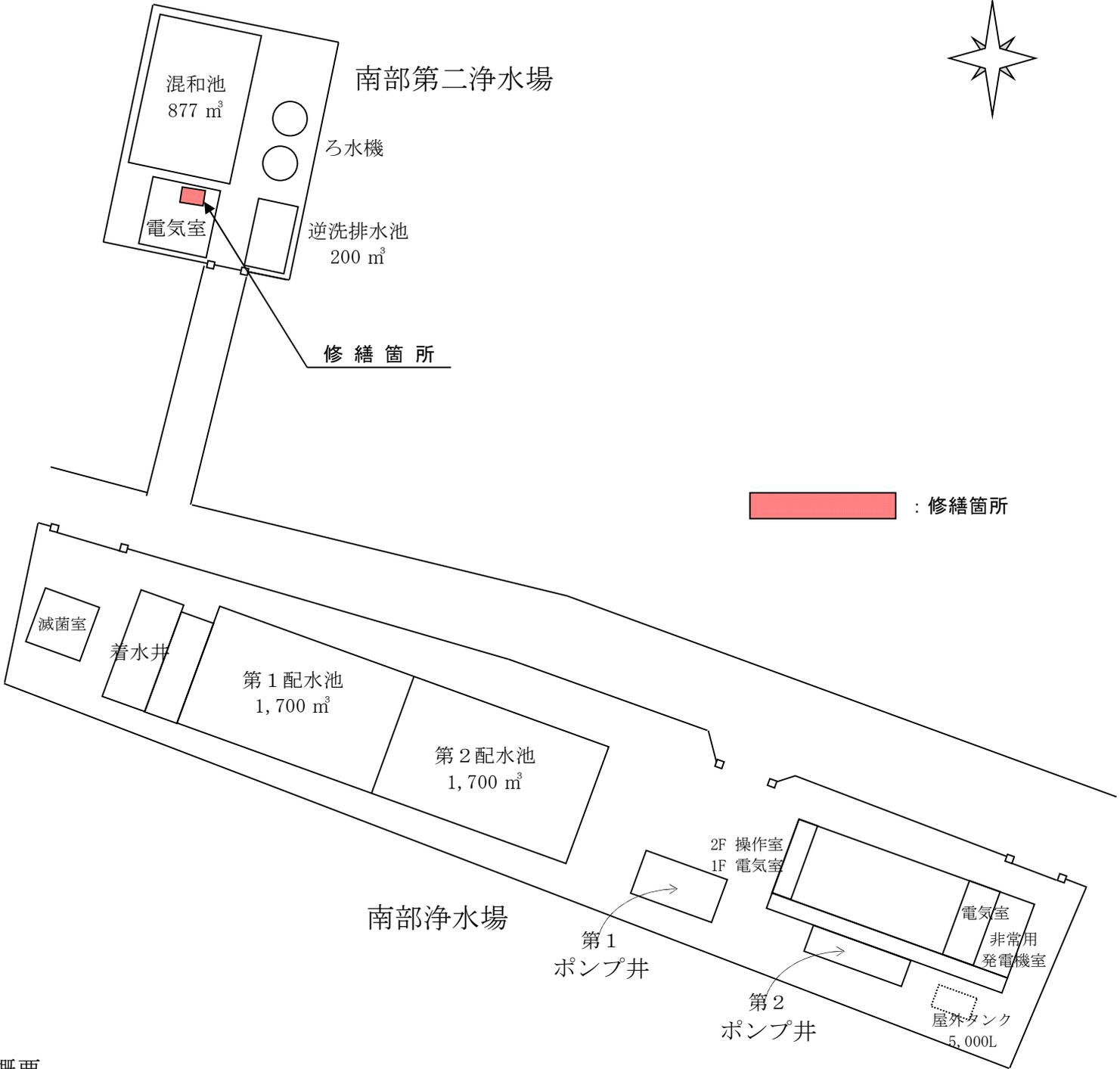
修繕件名	内牧末端監視局外3か所水質自動計測装置修繕						
修繕場所	春日部市内牧3276番地3 内牧末端監視局 外3か所						
路河川名称							
事業名							
修繕大要	水質自動計測装置更新 3か所 水質自動計測装置移設 1か所						

水道施設案内図



春日部市上下水道部

南部浄水場



概要

所在地	埼玉県春日部市備後東六丁目16番5号
完成年月日	昭和42年(第2期拡張事業)
敷地面積	5,229㎡
給水人口	27,400人(第6期拡張事業)
最大給水能力	11,600m ³ /日(第6期拡張事業)
水源内訳	県営水道・深井戸(6本、内1本が予備水源、内1本が休止中)
配水池	3,400m ³ (RC1,700m ³ ×2池)
ろ水機	4,160m ³ /日(260m ³ /時)×2台
消毒方法	次亜塩素酸ナトリウムによる塩素消毒
非常用発電機	500kVA(ガスタービン)×1台

変更理由					
備考					
地区	(0001) 県南	労務費補正	1.00	機械経費(賃料)補正	1.00
単価適用年月	(R0706) 令和07年06月				
工期	当初	自		至	令和8年3月13日
		日数			
	変更			至	
経費適用年月	令和07年06月				
主たる工種	下水道工事(3)				
施工地域	-				
設計	当初金額		変更金額		
	修繕価格				
	消費税相当額				
	合計				
請負	修繕価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
週休2日区分	採用しない				

本 修 繕 費 内 訳 書

修繕区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
本修繕	1	式			
__修繕原価	1	式			
__機器費	1	式			第1号内訳書
__据付修繕原価	1	式			
____直接修繕費	1	式			
____材料費	1	式			
____直接材料費	1	式			第2号内訳書
____補助材料費	1	式			
____労務費	1	式			
____技術労務費	1	式			第3号内訳書
____直接経費	1	式			

本 修 繕 費 内 訳 書

修繕区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
機械経費	1	式			
総合試運転費	1	式			
仮設費	1	式			
輸送費	1	式			第4号内訳書
間接修繕費	1	式			
共通仮設費	1	式			
現場管理費	1	式			
据付間接費	1	式			
設計技術費	1	式			
一般管理費等	1	式			
修繕価格	1	式			

本 修 繕 費 内 訳 書

修繕区分 工種 種別 細別・規格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
__消費税相当額		式			
	1				
修繕費合計		式			
	1				

第1号一位代価表（内訳書） 機器費

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 要
水道水用水質自動計測装置		台			
	3				
合 計					

第2号一位代価表（内訳書） 直接材料費

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 要
小配管、継手類		箇所			
	4				
合 計					

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 要
水質自動観測装置据付 観測装置，新設，補正なし	3	架			第1号施工表 WE435301
水質自動観測装置据付 観測装置，移設，補正なし	1	架			第2号施工表 WE435301
水質自動観測装置調整 観測装置，補正なし，無線機なし	4	局			第3号施工表 WE435400
水質自動観測装置据付 観測装置，撤去(不使用)，補正なし	3	架			第4号施工表 WE435301
水質自動観測装置据付 観測装置，撤去(再使用)，補正なし	1	架			第5号施工表 WE435301
水質自動監視装置調整 監視装置，補正なし，無線機なし	4	局			第6号施工表 WE435200
テレメータ監視局装置調整(監視局装置) 監視局装置，補正なし，3 対向，無線機なし	1	局			第7号施工表 WE310201
テレメータ監視局装置調整(監視局装置) 監視局装置，補正なし，1 対向，無線機なし	1	局			第8号施工表 WE310201
末端監視局装置点検	3	台			第1号特殊施工 PJ0010
合 計					

第4号一位代価表（内訳書） 輸送費

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	適 要
輸送費		式			
	1				
合 計					

第 0001 号 一位代価表(施工歩掛表) 水質自動観測装置据付

1.00 架 当り

(WE435301)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人			
電気通信技術員		人			
合 計	1	架	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業種別	観測装置
J02	作業内容による補正	新設
J03	2架目以降による補正	補正なし

第 0002 号 一位代価表(施工歩掛表) 水質自動観測装置据付

1.00 架 当り

(WE435301)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人			
電気通信技術員		人			
合 計	1	架	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業種別	観測装置
J02	作業内容による補正	移設
J03	2架目以降による補正	補正なし

第 0003 号 一位代価表(施工歩掛表) 水質自動観測装置調整

1.00 局 当り

(WE435400)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人			
合 計	1	局	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業種別	観測装置
J02	2局目以降による補正	補正なし
J03	無線機による補正	無線機なし

第 0004 号 一位代価表(施工歩掛表) 水質自動観測装置据付

1.00 架 当り

(WE435301)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人			
電気通信技術員		人			
合 計	1	架	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業種別	観測装置
J02	作業内容による補正	撤去(不使用)
J03	2架目以降による補正	補正なし

第 0005 号 一位代価表(施工歩掛表) 水質自動観測装置据付

1.00 架 当り

(WE435301)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人			
電気通信技術員		人			
合 計	1	架	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業種別	観測装置
J02	作業内容による補正	撤去(再使用)
J03	2架目以降による補正	補正なし

第 0006 号 一位代価表(施工歩掛表) 水質自動監視装置調整

1.00 局 当り

(WE435200)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人			
合 計	1	局	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業種別	監視装置
J02	2対向目以降による補正	補正なし
J03	無線機による補正	無線機なし

第 0007 号 一位代価表(施工歩掛表) テレメータ監視局装置調整(監視局装置)

1.00 架 当り

(WE310201)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人			
合 計	1	架	当り		

	条件名称	入力名称
J01	作業種別	監視局装置
J02	2架目以降による補正	補正なし
J03	対向数	3 対向
J04	無線機による補正	無線機なし

第 0008 号 一位代価表(施工歩掛表)

テレメータ監視局装置調整(監視局装置)

1.00 架 当り

(WE310201)

名 称 / 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者		人			
合 計	1	架	当り		

J01 条件名称
J01 作業種別
J02 2架目以降による補正
J03 対向数
J04 無線機による補正

入力名称
監視局装置
補正なし
1 対向
無線機なし

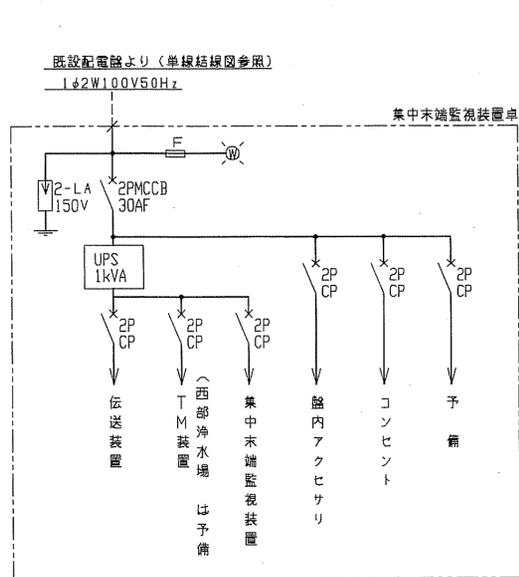
名 称 / 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要
電気通信技術者	人				
電気通信技術員	人				
諸雑費 (まるめ)	式				
		1			
合 計	1	台	当り		

積 算 条 件 一 覧 表

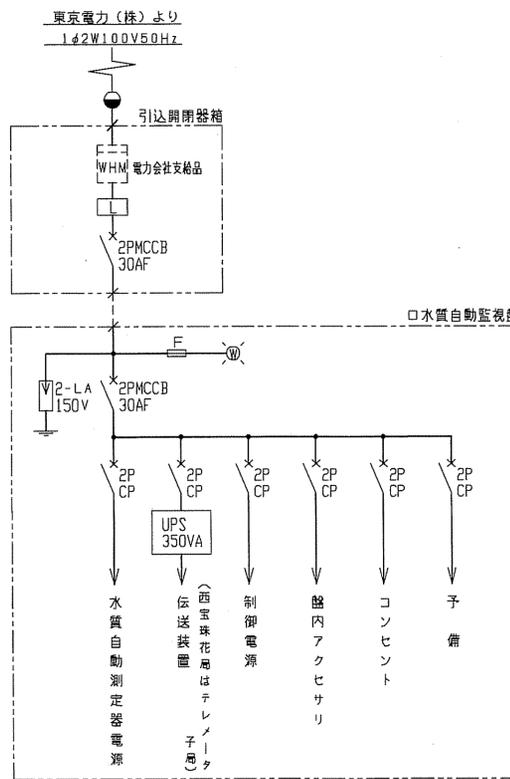
単価表番号	名 称 / 規 格	単 位	単 価	摘 要
第0001号施工表	水質自動観測装置据付 観測装置, 新設, 補正なし	架		WE435301
第0002号施工表	水質自動観測装置据付 観測装置, 移設, 補正なし	架		WE435301
第0003号施工表	水質自動観測装置調整 観測装置, 補正なし, 無線機なし	局		WE435400
第0004号施工表	水質自動観測装置据付 観測装置, 撤去(不使用), 補正なし	架		WE435301
第0005号施工表	水質自動観測装置据付 観測装置, 撤去(再使用), 補正なし	架		WE435301
第0006号施工表	水質自動監視装置調整 監視装置, 補正なし, 無線機なし	局		WE435200
第0007号施工表	テレメータ監視局装置調整(監視局装置) 監視局装置, 補正なし, 3 対向, 無線 機なし	架		WE310201
第0008号施工表	テレメータ監視局装置調整(監視局装置) 監視局装置, 補正なし, 1 対向, 無線 機なし	架		WE310201

使用機械の機種・規格及び施工方法は特記仕様書等で定めのある場合を除き、請負者の責任において任意で定め施工すること。ただし、使用機械は、排出ガス対策、低騒音・低振動型建設機械を原則とし、機種や規格については、施工計画書等に明記すること。

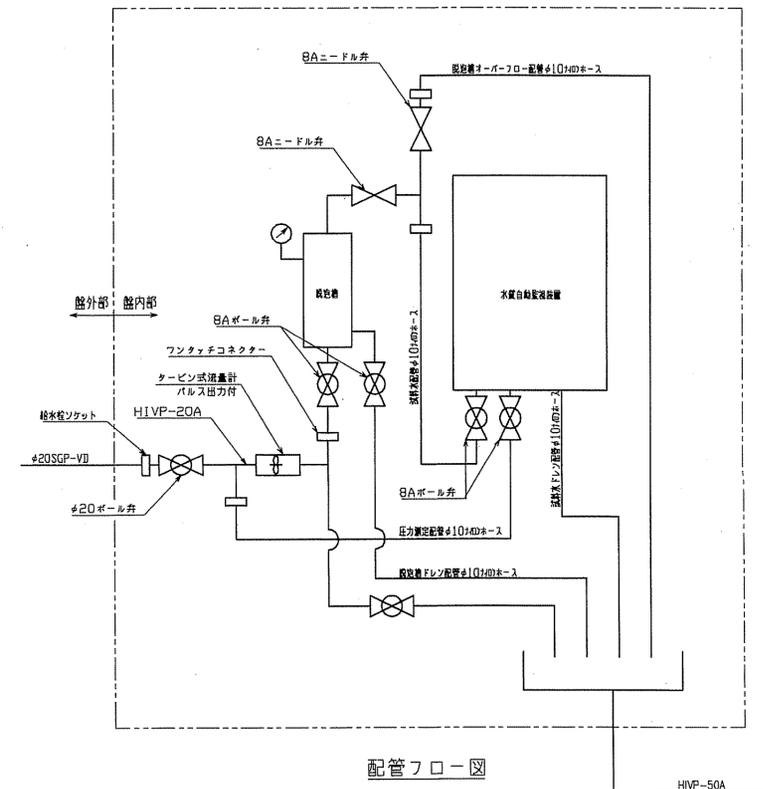
末端監視設備盤単線結線図・外形図・配管フロー図・盤内詳細図



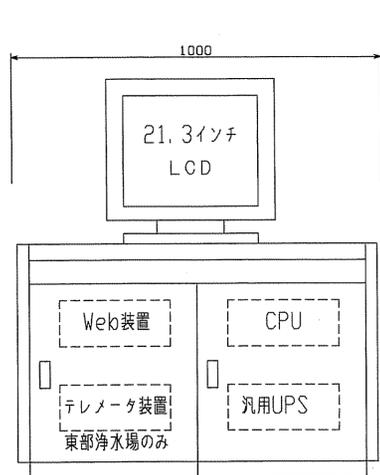
単線結線図



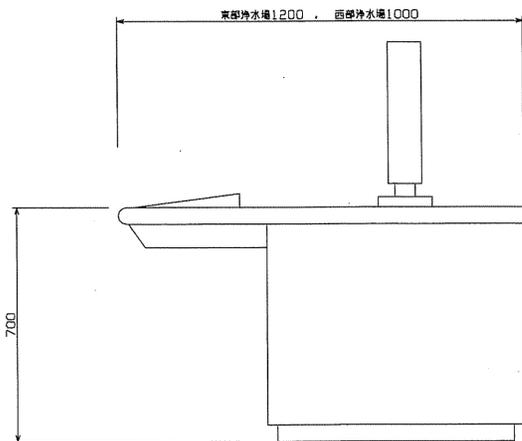
単線結線図



配管フロー図



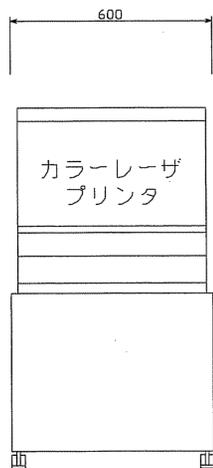
(正面図)



(側面図)

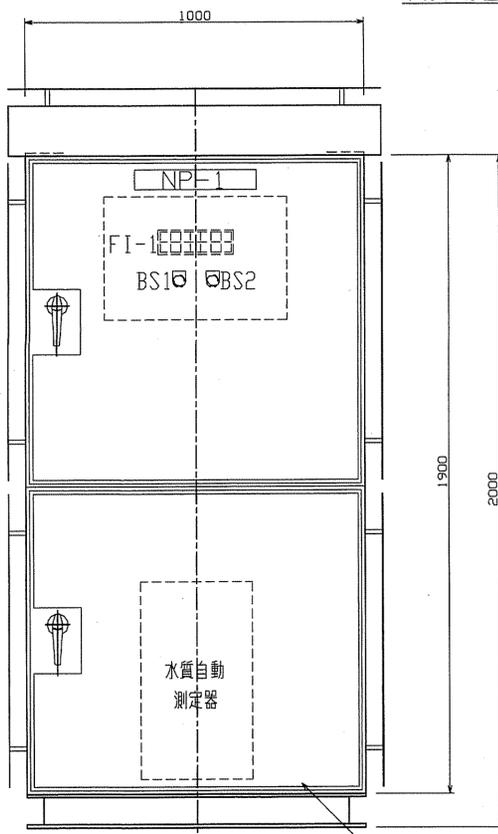
集中末端監視装置卓外形図 S=1/10

寸法は、参考値とする。
【西部浄水場設置】
【東部浄水場設置】



カラーレーザープリンタ外形図 S=1/10

寸法は、参考値とする。
【西部浄水場設置】



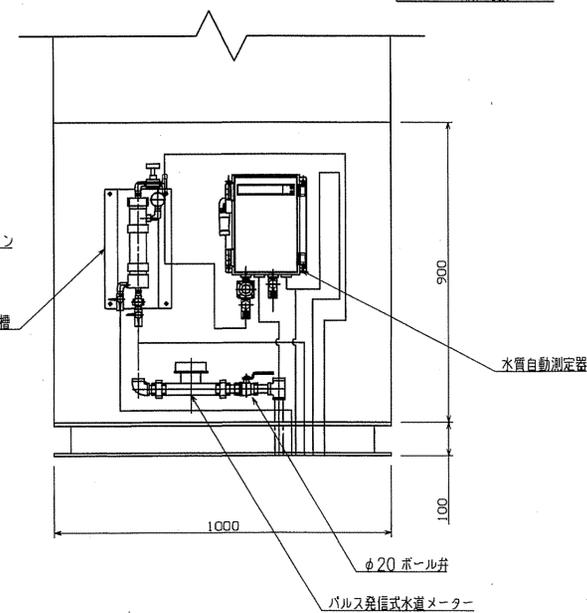
FI-1記入文字 (LED)

100V電圧	測定異常	色度高	濁度高	残留塩素高	PH高	水圧高
通信異常	予備	予備	予備	残留塩素低	PH低	水圧低

記号	名称
NP-1	水質自動監視盤
FI-1	集電表示灯
BS-1	故障警報
-2	ファン入力

水質自動監視盤外形図 S=1/10

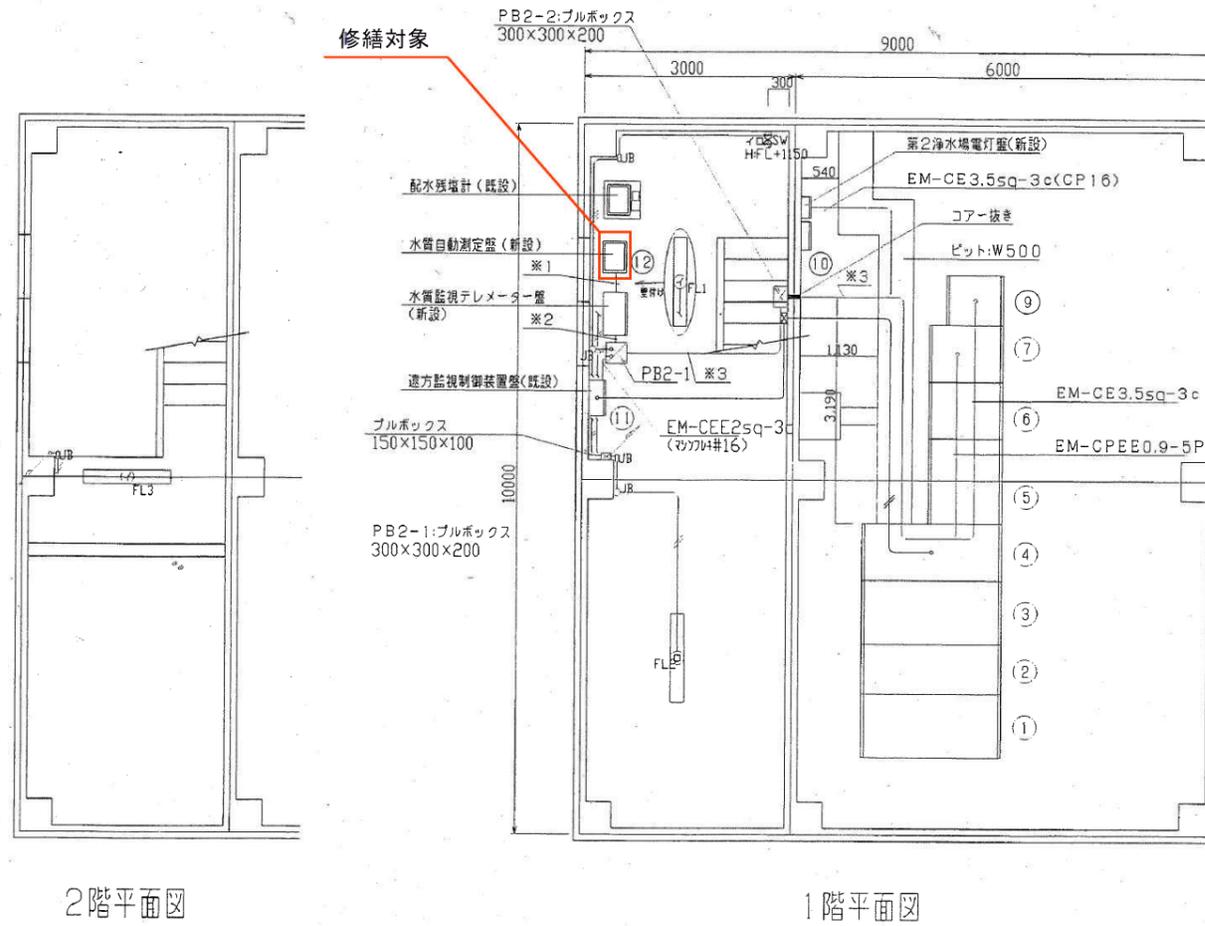
SS製
盤寸法は、参考値とする。



水質自動監視盤内詳細図 S=1/10

修繕名	内牧末端監視局外3か所水質自動計測装置修繕
図面名	末端監視設備単線結線図・外形図・配管フロー図・盤内詳細図 (参考図)
縮尺	FREE

第2浄水場電気室平面図



名称表

番号	名称	記号	備考
①	引込盤		既設
②	変電盤		〃
③	主変圧器盤		〃
④	補機動力変圧器盤		〃
⑤	ろ水ポンプ盤		〃
⑥	ろ水機盤		〃
⑦	遠方監視制御装置盤		〃
⑧			
⑨	逆洗排水池制御盤	SV02	今回改造
⑩	接地端子盤		既設
⑪	残塩自動切替盤		〃
⑫	水質監視テレメーター盤 LCB-		新設

照明器具表

記号	名称	備考
FSR2-322	×2灯	

凡例

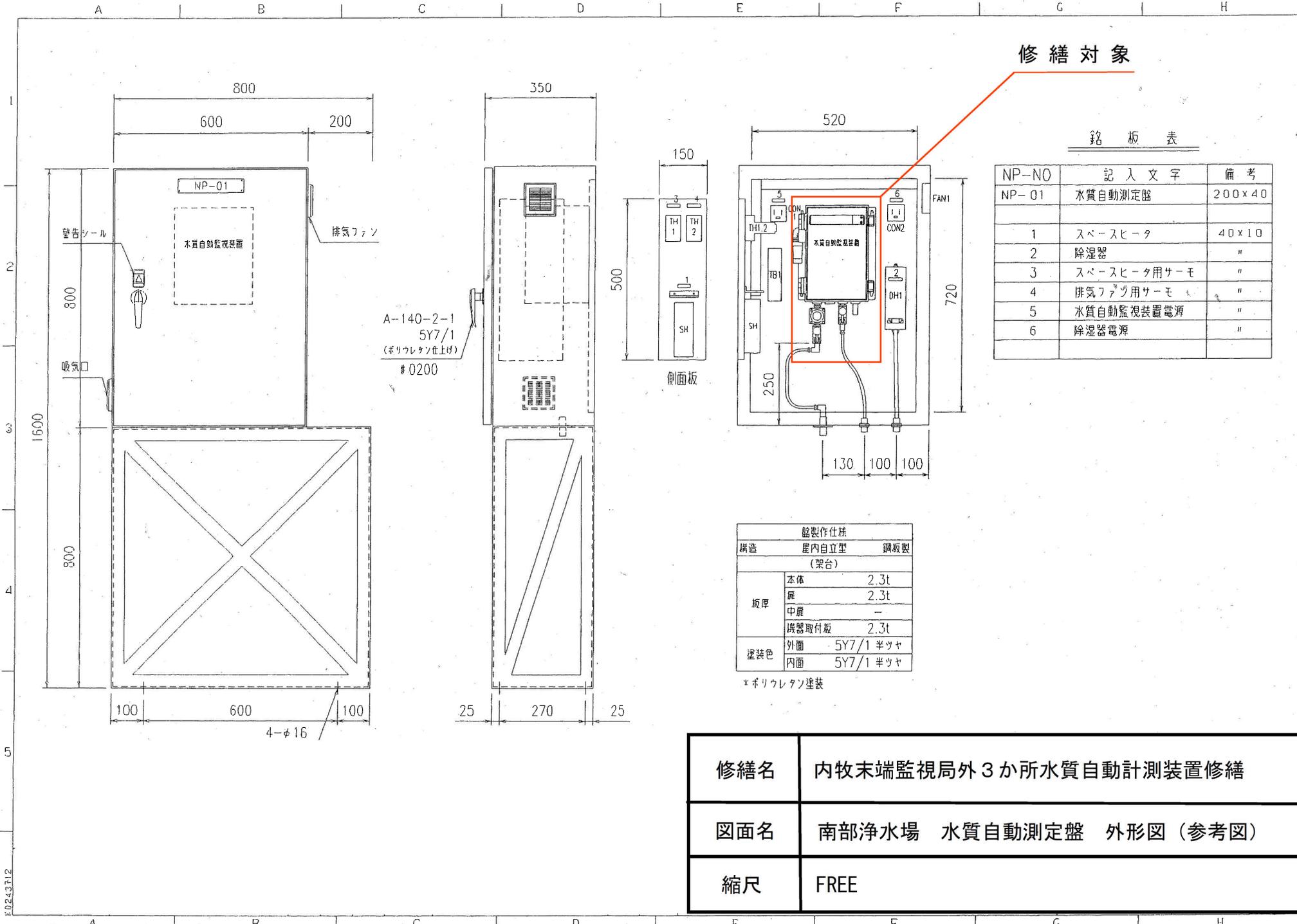
記号	名称	備考
●●	タンプスイッチ 1P10×2	

- 隠ぺい配線
- 露出配線
- EM-IE1.6×2<16>
- EM-IE1.6×3<16>

※	自	至	ケーブル	電線管
※1	LCB-1	水質自動測定盤	EM-CEE2sq-2c×4	ワカ#36
	〃	〃	EM-CE3.5sq-3c×2c	ワカ#28
※2	LCB-1	SV-02	EM-CE3.5sq-3c	ワカ#28
	〃	残塩自動切替盤	EM-CEE2sq-3c	ワカ#36
	〃	遠方監視制御装置盤	EM-CPEE0.9-5P	
※3	SV-02	LCB-1	EM-CE3.5sq-3c	CP36
	LCB-1	第2浄水場電灯盤	EM-CE3.5sq-3c	
〃	〃	遠方監視制御装置盤	EM-CPEE0.9-5P	

修繕名	内牧末端監視局外3か所水質自動計測装置修繕
図面名	南部第二浄水場平面図(参考図)
縮尺	FREE

修繕対象



銘板表

NP-NO	記入文字	備考
NP-01	水質自動測定盤	200×40
1	スペースヒータ	40×10
2	除湿器	"
3	スペースヒータ用サーモ	"
4	排気ファン用サーモ	"
5	水質自動監視装置電源	"
6	除湿器電源	"

銘製作仕様		
構造	屋内自立型 鋼板製 (架台)	
板厚	本体	2.3t
	扉	2.3t
	中扉	-
	機器取付板	2.3t
塗装色	外面	5Y7/1 半ツヤ
	内面	5Y7/1 半ツヤ

*ポリクレタン塗装

修繕名	内牧末端監視局外3か所水質自動計測装置修繕
図面名	南部浄水場 水質自動測定盤 外形図 (参考図)
縮尺	FREE

機器一覧表

略号	名称	型式	定格	個数	メーカー
SH1	スペースヒーター	CH5-102A	100V 20W	1	富士電機
TH1.2	サーモスタット	E5L-A1	0℃~50℃	2	オムロン
CON1.2	コンセント	WK3001W	125V 15A E#	2	松下電工
FAN1	排気ファン	RD45-091	100V	1	日東工業
	角形ルーバー	SLP-0		2	"
DH1	除湿器	PD-02	100V	1	"
	水質自動測定装置	ミズイバ-(EB-30A)	100V	1	荏原商事
	キャブコン	OA-W2216	φ11~16	1	オーム電機
	"	OA-W1609	φ7~9	2	"
	フッシソグ		1/2~1/4	1	
	ハーフユニオン	K02H10-02S	1/4 フソクッヱ	1	SMC
	エルボユニオン	K02L10-02S	1/4 フソクッヱ	2	"
	隔壁ユニオン	K02E10-00	1/4 フソクッヱ	2	"
	テフロンチューブ		φ10×φ8	3	

予備品一覧表

名称	型式	定格	個数	メーカー
補修塗料		5Y7/1 半ツヤ	小缶 1	
筆			1	
予備品箱			1	

修繕名	内牧末端監視局外3か所水質自動計測装置修繕
図面名	南部浄水場 水質自動測定盤 機器一覧表 (参考図)
縮尺	FREE

TBI		
端子番号	内容	行先
RC1	水質自動監視装置電源 電源 100V	水質監視 テレノータ盤 (子局) より
TC1		
E		
RC2	アクヒサリ電源 電源 100V	
TC2		
E		
RC3	コモン	水質監視 テレノータ盤 (子局) へ
C5301	電源断	
C5302	一括警報	
C5303	保守中	
C5501	+ 残留塩素	
C5503	- (DC4~20mA)	
C5601	+ 濁度	
C5603	- (DC4~20mA)	
C5701	+ 色度	
C5703	- (DC4~20mA)	
	予備	

修繕名	内牧末端監視局外3か所水質自動計測装置修繕
図面名	南部浄水場 水質自動測定盤 端子配列図 (参考図)
縮尺	FREE

内牧末端監視局外3か所 水質自動計測装置修繕

特記仕様書

春日部市上下水道部

第1章 総則

1 適用範囲

(1) この特記仕様書は、春日部市水道事業管理者（以下「発注者」という）が、発注する下記修繕に適用するものとする。

1) 修繕件名：内牧末端監視局外3か所水質自動計測装置修繕

2) 修繕場所：春日部市内牧3276番地3	内牧末端監視局
春日部市赤沼818番地2	赤沼末端監視局
春日部市西宝珠花664番地1	西宝珠花末端監視局
春日部市備後東六丁目708番地10	南部第二浄水場

(2) この仕様書に定めのない事項は、別に「埼玉県土木工事实務要覧」で定めるものとする。

2 関係法令等の遵守

受注者は、修繕請負約款、建設業法、騒音規制法、労働基準法、職業安定法、労働者災害保険法およびその他の関係法令ならびに関係官公署の許可条件を遵守し、修繕の円滑な進捗を図らなければならない。

3 官公署に対する手続

修繕のため必要な官公署の対する手続きは、受注者が行うものとする。これに要する費用は受注者の負担とする。なお受注者は、その結果を発注者に報告しなければならない。

4 適用規格

適用規格は次の通りとする。

- (1) 埼玉県土木工事实務要覧
- (2) 公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）
- (3) 日本工業規格（JIS）
- (4) 日本水道協会規格（JWWA）
- (5) 水道施設設計指針（公益社団法人日本水道協会）
- (6) 水道維持管理指針（公益社団法人日本水道協会）
- (7) その他必要な関係諸法規

5 提出書類等

(1) 受注者は、業務を開始する前に下記の書類を提出すること。

- ① 業務責任者等通知書 1部
- ② 経歴書 1部
- ③ 資格証等の写し 1部
- ④ 工程表 1部
- ⑤ 請負代金額内訳書 1部

(2) 受注者は、業務が全て終了後に、各種試験等を整理製本（A4版）のうえ提出すること。写真撮影は、業務場所全景を入れ、施工前・後が確認できるように撮影し、完成後確認のできない箇所については、後日確認できるように撮影し、業務内容ごとに整理・製本のうえ完成図書として提出する。

- ① 修繕完了通知書 1部
- ② 修繕報告書 1部
- ③ 作業写真帳 1部
- ④ その他必要な書類 1部

6 材料

(1) 主な使用材料は日本産業規格（JIS）、日本水道協会規格（JWWA）等の基準に適合しなければならない。

(2) 使用材料は、使用前に承諾された物で、検査を受け、合格した物でなければならない。

(3) 材料検査に際して、受注者はこれらに立ち会わなければならない。立ち会わないときは、受注者は検査に対し、異議を申し立てることはできない。

(4) 検査及び試験のため、使用に耐えられなくなったものは、所定数量に算入しないものとする。

(5) 材料検査に合格したものであっても、使用時になって損傷変質したときは新品と取替え、再び検査を受けなければならない。

7 試験および検査

(1) 修繕完了後は、原則発注者立ち会いのうえ、総合試験および各種検査を実施するものとする。なお、検査は現場試験とし、すべての機器を現場に据付け、全設備を総合運転し、各種の試験を行うものとする。

- (2) 発注者が必要と認めた時は、公共または権威ある試験所、その他の機関の材料試験成績書および検査合格証明書を提出するものとする。
- (3) 工場検査を省略された機器材料についても発注者の指定したものについては、試験成績表を提出するものとする。
- (4) 機器の試験および検査は原則として発注者の立ち会いのもとに行うが当該機器が公認の規格による汎用品である時はその成績表を提出して承諾を受けるものとする。
- (5) 試験に要する費用は全て受注者の負担とする。

8 その他

- (1) 現場における作業に必要な電力・揚水等は、支障のない限り無償支給とするが、これに要する仮設資材等は受注者の負担とする。また、関連図面、特殊工具、その他市が適当と認めるものは貸与する。
- (2) 本修繕の施工に当たり、受注者は現地を十分に調査、確認を行い施工しなければならない。また、本修繕場所では、別工事の受注者も作業を行っているため、十分に調整を行うものとする。
- (3) 本修繕場所は水道施設内であるため、清潔を旨とし、万一にも水質を汚染することがあってはならない。なお、場内の出入りについては十分注意し、関係者以外の立ち入りは禁止する。
- (4) 本修繕に従事する者は、事前（業務に従事する6か月以内）に行った腸内細菌検査結果を報告するものとする。
- (5) この仕様書に定めのない事項については、必要に応じて協議して定めるものとする。

第2章 設備修繕

第1節 概要

本修繕は内牧末端監視局、赤沼末端監視局および西宝珠花末端監視局に設置されている水道水用水質自動計測装置の撤去新設を行うとともに、南部第二浄水場電気室水質自動測定盤に設置されている水道水用水質自動計測装置の既設撤去、末端監視局で撤去した設備の1台を再設置するものである。なお、撤去新設および再設置に伴う試運転調整を含むものとする。

第2節 修繕範囲

- (1) 内牧末端監視局、赤沼末端監視局および西宝珠花末端監視局の水質自動監視盤内に設置されている水道水用水質自動計測装置の撤去。
- (2) 前号に掲げる各末端監視局の水道水用水質自動計測装置の新設。
- (3) 南部第二浄水場電気室水質自動測定盤に設置されている水道水用水質自動計測装置の撤去。
- (4) 1号に掲げる各末端監視局で撤去した水道水用水質自動計測装置の内、機器点検の結果最も劣化が少ないものの南部第二浄水場電気室水質自動測定盤への移設。なお、劣化の状況に差異が認められない場合は、発注者の指示により対象機器を決定する。
- (5) 各機器間の配管・配線作業
- (6) 試運転調整（遠隔監視装置との対向試験を含む）
- (7) その他上記に伴う付帯作業

第3節 機器特記仕様

1 末端監視局 既設撤去機器仕様

- (1) 数量：各箇所1台
- (2) 型式：荏原商事(株)製 EB70B
- (3) 設置場所：盤内
- (4) 測定項目：残留塩素・濁度・色度・電気伝導率・pH・水温・水圧
- (5) 測定範囲：残留塩素 0～2mg/L

濁度	0～4度
色度	0～20度
電気伝導率	0～50mS/m
pH	2～12
水温	0～50℃
水圧	0～1MPa

(6) 表示方式：タッチパネル式グラフィック液晶

2 末端監視局 新設機器仕様

既設と同等とする。

3 南部第二浄水場電気室水質自動測定盤 既設撤去機器仕様

(1) 数量：1台

(2) 型式：荏原商事(株)製 EB30A

(3) 設置場所：盤内

(4) 測定項目：残留塩素・濁度・色度